

早期臨床体験実習Ⅱ

【Early Clinical Exposure Ⅱ】

担当責任者 教授(医学教育改革推進センター長) 岩田 勲

ねらい

早期臨床体験実習として、高齢者福祉施設における医療・介護・予防・生活支援の連携を地域包括ケアシステムの視点から理解し、多職種役割と連携を学ぶ。

指導者の指示と見守りのもとで生活支援に参加し、ユマニチュードに基づく尊厳あるコミュニケーションを実践するとともに、医学生としての基本姿勢を身につけ、振り返りを通して学習課題と次の学習行動を明確にする。

学修目標

1. 地域包括ケアシステムの中で施設が担う役割(医療・介護・予防・生活支援の連携)を説明できる。(II-11, II-12)
2. 高齢者福祉施設で関わる多職種の役割と連携の要点について説明できる。(VI-3)
3. 高齢者福祉施設等の入所者に対して、ユマニチュードを意識した関わりを、可能な範囲で実践できる。(IV-1, IV-8, VI-1, VI-3)
4. 指導者の指示と見守りのもと、高齢者福祉施設における生活支援を、利用者の尊厳と安全に配慮して介助できる。(IV-1, VI-1, VI-3)
5. 医学生としての基本姿勢(礼節・守秘・安全・指示遵守)を守って行動できる。(I-1, I-4)
6. 実習で得たフィードバックや気づきを踏まえ、学習課題を言語化し、次の学習行動として示せる。(I-4, I-5)

事前事後学習の方法

1. 事前学習 配布資料で実習の目的と注意事項等を事前に確認する。
2. 事後学習 実習での学びを振り返り、所定の提出物(ポートフォリオ等)を期限までに提出する。

成績評価方法・基準

観察評価(基本姿勢・コミュニケーション・学習態度) 60%□

ポートフォリオ(実習記録、振り返りシート) 30%□

最終発表(医療の連続性・多職種連携・地域資源の統合) 10%□

守秘義務違反・安全行動不備等の重大事項がある場合は別途対応する。□

○教科書

特に指定しない。

○参考書

担当教員の指示に従う。

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R8.10.13	火	7・8	早期臨床体験実習Ⅱ実習参加の為の基礎講義	GE GE PR	01 02 02	02 03,04 03	02 01 02	医学教育改革推進センター
10.19～22	月～木	1～8	早期臨床体験実習Ⅱ	LL IP	01 01	01 02	02 01	
10.23	金	1～8	早期臨床体験実習Ⅱ実習成果発表	IP SO	02 01	04 03	01 01	